



株式会社 鶴見製作所

証券コード：6351

# 第67期 報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成30年3月31日

## CONTENTS

トップメッセージ	..... P1	財務諸表	..... P6
部門別の概況・財務ハイライト	..... P2	会社概要	..... P7
トピックス	..... P3~4	株式の状況	..... P8
連結財務諸表	..... P5	製品紹介	..... P9~10

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第67期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀の各種政策により企業収益や雇用・所得環境が改善し、設備投資が増加するなど景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

また、海外経済におきましては、欧米では個人消費・輸出の拡大を背景に景気の回復が見られ、新興国でも資源価格の回復に伴う内需の拡大等がありました。米国の政策動向の不確実性、東アジア・中東における地政学的リスク等の不安定な要素もあり、全体としまして景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、中期3ヶ年経営計画「Execution2018」の最終年度においてキーワード「継続と完遂」のもと、各課題を確実に実行して業績の向上に努めました。

国内部門では、建設機械市場におきまして、レンタル業者向けの電極式水中ポンプ、セル付き高圧洗浄機などの需要が高まり、設備機器市場におきましては、工場設備や水処理プラント、畜産・農業関連向けなどの売上高が増加しました。

海外部門では、北米市場におきまして、建設市場の需要増大や鉱山市場が回復基調となるなど良好な状況で推移しました。

アジア市場におきましては、設備製品の売上増加などがありました。新興国の市況にまだ不透明感があることから建設物件の売上は低迷しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、403億47百万円と前連結会計年度比3.3%の増収、営業利益

は、46億37百万円と前連結会計年度比8.0%の増益、経常利益は、47億3百万円と前連結会計年度比3.7%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、32億48百万円と前連結会計年度比6.0%の増益となりました。

なお、当期末の配当金につきましては、普通株式1株につき12円とさせていただきます。これにより中間配当金（1株につき12円）を含めました当事業年度の年間配当金は、1株につき24円となります。

今後の経済見通しにつきましては、政府や日銀の経済政策による下支えなどにより、雇用・所得環境及び企業収益の更なる改善等が期待されるものの、米国の経済政策運営や新興国・資源国の経済動向、朝鮮半島情勢など、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

そのような状況の中で当社グループにおきましては、本年度よりスタートする新中期3ヶ年経営計画「BASE100」（ベースハンドレッド）のもと、着実に業績を向上させるべく努めてまいります。

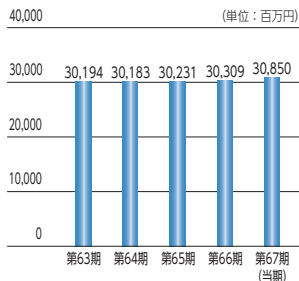
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



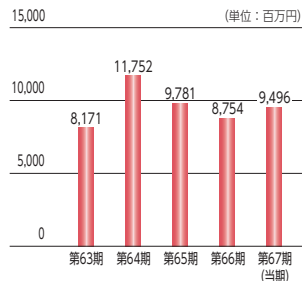
平成30年6月

代表取締役社長

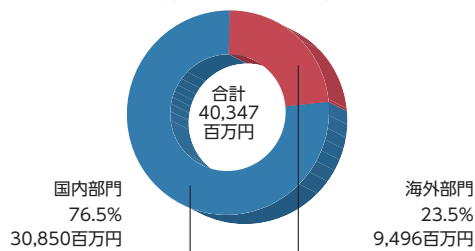
## ●国内部門



## ●海外部門



## 部門別売上構成比率



国内部門につきましては、建設機械市場におきまして、引き続きレンタル業者向けの電極式水中ポンプ及びセル付き高圧洗浄機等の需要が高まり、売上高は微増となりました。

設備機器市場におきましては、工場設備・水処理プラント・浄化槽・畜産・農業関連向け、官公庁関連などの売上が堅調に推移し、売上高は増加しました。

これらの結果、売上高は、308億50百万円と前連結会計年度比1.8%の増収となりました。

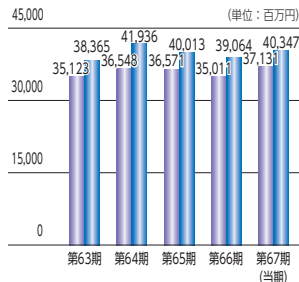
海外部門につきましては、北米市場におきまして、新政権における減税とインフラ投資への期待感があり、建設市場での需要の増大、鉱山市場においても回復基調となるなど良好な状況で推移しました。

アジア市場におきましては、設備製品の売上の増加やシンガポールにおけるインフラ物件の受注などがありましたが、新興国の市況にまだ不透明感があり、建設物件の売上は低迷しました。

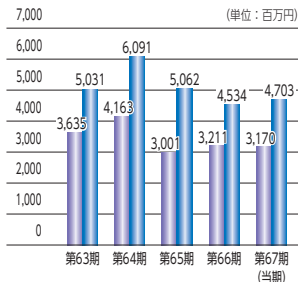
これらの結果、売上高は、94億96百万円と前連結会計年度比8.5%の増収となりました。

■ 単体 ■ 連結

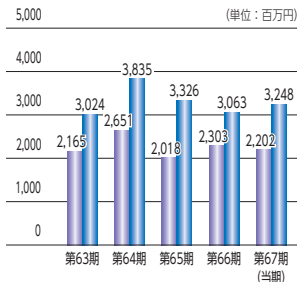
## ●売上高



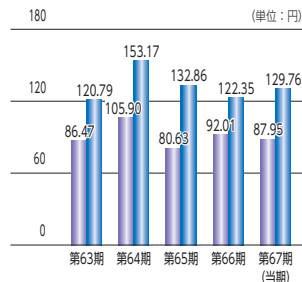
## ●経常利益



## ●親会社株主に帰属する当期純利益



## ●1株当たり当期純利益



納入事例

広島営業所

## 浚渫（しゅんせつ）工事

工事排水用水中ポンプ LH型（耐海水仕様）

### 納入機器仕様

<大水量・高揚程仕様水中ポンプ>

型 式：LH10110 全 揚 程：50m  
吐出し口径：200mm 吐 出 量：8.4m<sup>3</sup>/min  
出 力：110kW

### 流電陽極

長年の経験に基づく独自の防食設計によりポンプ本体を防食します。

### 防食塗装

「ジंकクリッチプライマ」と「変性エポキシ樹脂塗料」の塗装により防食効果を高めます。



ポンプ据付状況

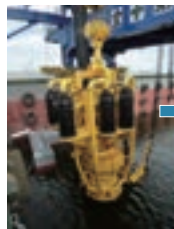
### 主ポンプ設備ジェットポンプとして

このたび東京港の浚渫事業において汚濁防止枠付土砂送泥船『第2てんゆう』様向け主ポンプ設備ジェットポンプとして弊社に大水量・高揚程仕様の水中ポンプの引合いをいただき、土木工事で多数の実績があることなどから弊社のLH10110型4台をご採用いただきました。

東京港は国際貿易港として、また国内海上輸送の拠点港湾であり、産業活動を支える重要な役割を担っています。

しかし隅田川や荒川などの河口に位置するため、大量の土砂が流入し常時堆積するため、浚渫船により河口や海底の堆積土砂を汚濁防止枠付土砂送泥船『第2てんゆう』様まで運搬し、処理された土砂は主ポンプにて、新海面処分場埋立地へ送泥され、埋立用材として再利用されています。

納入後の運転状況も両吸込形羽根車の採用で振動が少なく、汚泥の詰まり等のトラブルも無いなど順調に稼働中です。



ジェットポンプ海中投入前



ジェットポンプ海中投入開始



汚濁防止枠付土砂送泥船

船上より

水中ポンプLH型は、このように耐海水仕様で使用できるだけでなく、大水量・高揚程仕様を兼ね備えたタイプ(185kW)もあります。

## 大深度地下工事や 大規模トンネル工事にも最適

### 全面水路 円筒形構造



縦断面状況（誇張図）

### 浸水検出器装備



電極型

フロート型

### 両吸込形 羽根車



### 水切構造

### ケーブルメンテナンス蓋

### モータ保護装置

### オイルリフターを装備 （国内外特許登録済み）



LH1010 : 1160mm

LH10110 : 720mm

納入事例

東京営業推進課

## アンダーパス設備

水中ノンクログポンプ B型 (新型大流量モデル)

### 納入機器仕様

<水中ノンクログポンプ>

型式: TO200B622 全揚程: 13m  
 吐出し口径: 200mm 吐出し量: 5.1m<sup>3</sup>/min  
 出力: 22kW



ポンプ据付状況



アンダーパス



ポンプ室を望む



ポンプピット 上部



ポンプピット 内

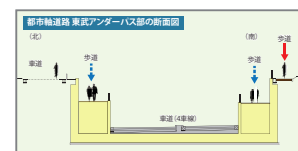
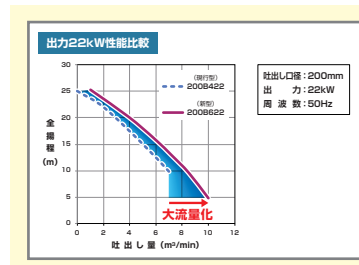
### アンダーパス設備にて

千葉県流山市において、つくばエクスプレスと東武線が交差する流山おおたかの森駅において、東西にまたがるアンダーパス道路排水用として、ご採用いただきました。

ポンプは高効率にして、異物通過径にも優れた新型大流量モデルの機種を選定・納入いたしました。

2017年10月より供用開始し、ポンプ及び冠水情報板を設置したことにより、冠水による車両閉じ込め事故は発生していません。

※アンダーパス：鉄道の下など立体交差で掘り下げ式になっている下の道路。くぐり抜け式道路。



●連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (平成29年3月31日現在)	当 期 (平成30年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	39,417	42,430
固定資産	25,367	26,937
有形固定資産	11,099	11,135
無形固定資産	469	588
投資その他の資産	13,798	15,214
<b>資産合計</b>	<b>64,785</b>	<b>69,368</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	8,771	10,001
固定負債	2,648	2,724
<b>負債合計</b>	<b>11,420</b>	<b>12,725</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	50,522	53,170
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	39,838	42,486
自己株式	△ 2,401	△ 2,402
その他の包括利益累計額	2,008	2,590
その他有価証券評価差額金	1,524	2,069
為替換算調整勘定	731	544
退職給付に係る調整累計額	△ 246	△ 22
非支配株主持分	833	881
<b>純資産合計</b>	<b>53,364</b>	<b>56,642</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>64,785</b>	<b>69,368</b>

Point ①

Point ②

Point ③

Point ① 資産合計

資産につきましては、69,368百万円と、前連結会計年度末に比べ4,583百万円増加しました。これは、主に現金及び預金が1,760百万円、受取手形及び売掛金が1,684百万円、投資有価証券が1,174百万円それぞれ増加したことによるものであります。

●連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	当 期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)
売上高	39,064	40,347
売上原価	26,276	26,890
<b>売上総利益</b>	<b>12,787</b>	<b>13,456</b>
販売費及び一般管理費	8,493	8,818
<b>営業利益</b>	<b>4,294</b>	<b>4,637</b>
営業外収益	476	529
営業外費用	236	463
<b>経常利益</b>	<b>4,534</b>	<b>4,703</b>
特別利益	—	314
特別損失	144	280
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>4,390</b>	<b>4,737</b>
法人税、住民税及び事業税	1,412	1,530
法人税等調整額	△ 93	△ 97
<b>当期純利益</b>	<b>3,071</b>	<b>3,303</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	8	54
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>3,063</b>	<b>3,248</b>

●連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	当 期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,756	4,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,453	△ 1,451
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 774	△ 652
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△ 52</b>	<b>△ 197</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>3,476</b>	<b>1,859</b>
現金及び現金同等物の期首残高	7,987	11,464
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>11,464</b>	<b>13,323</b>

Point ② 負債合計

負債につきましては、12,725百万円と、前連結会計年度末に比べ1,305百万円増加しました。これは、主に支払手形及び買掛金が728百万円、保有する投資有価証券の時価上昇等に伴う繰延税金負債が269百万円それぞれ増加したことによるものであります。

Point ③ 純資産合計

純資産につきましては、56,642百万円と、前連結会計年度末に比べ3,277百万円増加しました。これは、主に利益剰余金2,647百万円、その他有価証券評価差額金が544百万円それぞれ増加したことによるものであります。

## ●貸借対照表の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (平成29年3月31日現在)	当 期 (平成30年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	29,629	31,267
固定資産	24,965	26,620
有形固定資産	9,314	9,269
無形固定資産	143	289
投資その他の資産	15,507	17,061
資産合計	54,594	57,888
<b>負債の部</b>		
流動負債	8,106	9,214
固定負債	2,519	2,642
負債合計	10,626	11,857
<b>純資産の部</b>		
株主資本	42,536	44,137
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	31,852	33,454
自己株式	△ 2,401	△ 2,402
評価・換算差額等	1,432	1,893
其他有価証券評価差額金	1,432	1,893
純資産合計	43,968	46,030
負債純資産合計	54,594	57,888

## ●損益計算書の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	当 期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)
売上高	35,011	37,131
売上原価	25,264	26,877
<b>売上総利益</b>	<b>9,746</b>	<b>10,253</b>
販売費及び一般管理費	6,766	7,044
<b>営業利益</b>	<b>2,979</b>	<b>3,209</b>
営業外収益	415	418
営業外費用	183	456
<b>経常利益</b>	<b>3,211</b>	<b>3,170</b>
特別利益	—	314
特別損失	—	280
<b>税引前当期純利益</b>	<b>3,211</b>	<b>3,204</b>
法人税、住民税及び事業税	1,019	1,094
法人税等調整額	△ 111	△ 91
<b>当期純利益</b>	<b>2,303</b>	<b>2,202</b>

## ホームページのご案内

<https://www.tsurumipump.co.jp/>



会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

商号  株式会社 鶴見製作所  
TSURUMI MANUFACTURING CO.,LTD.

創業 大正13年(1924年)1月5日  
設立 昭和23年(1948年)2月12日  
資本金 51億88百万円  
従業員 965名(グループ計)  
(注) 従業員数は嘱託、契約社員、パートを除いております。

## ●主要な事業内容

当社グループは水中ポンプを主力とした各種ポンプ、環境装置とその関連機器の製造、仕入及び販売(輸出入を含む)並びに賃貸を行っており、それに付帯する修理及びアフターサービス並びに機械器具設置工事業、土木工事業、電気工事業、管工事業、水道施設工事業、清掃施設工事業、鋼構造物工事業、古物商、固定資産のリース業の事業活動を展開しております。

## ●役員

代表取締役社長	辻 本 治
取締役副社長	芝 上 英 二
常務取締役	西 村 武 幸
取締役執行役員	織 田 浩 典
取締役執行役員	上 田 孝 徳
取締役執行役員	鞠 山 正 継
取締役	掛 川 雅 仁
取締役	鹿 内 茂 行
取締役	田 中 祥 博
執行役員	下 田 剛 史
執行役員	足 立 宗 一 郎
執行役員	高 田 功 二
執行役員	原 秋 佳
執行役員	池 田 茂
執行役員	石 村 博 文
執行役員	桂 田 暢 哉

(注) 取締役掛川雅仁氏、鹿内茂行氏及び田中祥博氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

## ●主要な営業所及び工場

大阪本店 ☎ 538-8585 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号  
☎ (06) 6911-2351 (代)

東京本社 ☎ 110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号  
☎ (03) 3833-9765 (代)

京都工場 ☎ 614-8163 京都府八幡市上奈良長池1番1号  
☎ (075) 971-0831

米子工場 ☎ 683-0851 鳥取県米子市夜見町2700番地  
☎ (0859) 29-0811

北海道支店 ☎ 065-0020 札幌市東区北20条東17丁目1番5号  
☎ (011) 787-8385

東北支店 ☎ 984-0042 仙台市若林区大和町4丁目9番11号  
☎ (022) 284-4107

東京支店 ☎ 110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号  
☎ (03) 3833-0331

北関東支店 ☎ 370-0046 群馬県高崎市江木町1716番地1  
☎ (027) 310-1122

北陸支店 ☎ 920-0059 石川県金沢市示野町西8番地  
☎ (076) 268-2761

中部支店 ☎ 453-0853 名古屋市中村区牛田通2丁目19番地  
☎ (052) 481-8181

近畿支店 ☎ 538-0054 大阪市鶴見区緑2丁目1番28号  
☎ (06) 6911-2311

中国支店 ☎ 731-5132 広島市佐伯区吉見園1番21号  
☎ (082) 923-5171

四国支店 ☎ 761-8075 香川県高松市多肥下町1554番地28  
☎ (087) 815-3535

九州支店 ☎ 812-0004 福岡市博多区榎田2丁目9番地30号  
☎ (092) 452-5001

### 営業所

札幌・旭川・仙台・青森・郡山・盛岡・山形・秋田・高崎・宇都宮・長野・新潟・東京第一・東京第二・千葉・横浜・大宮・名古屋第一・名古屋第二・静岡・岐阜・浜松・金沢・富山・福井・大阪第一・大阪第二・京都・滋賀・阪奈・和歌山・神戸・姫路・北近畿・広島・岡山・山口・米子・高松・松山・福岡・熊本・鹿児島・大分・宮崎・沖縄

## ●子会社及び関連会社

株式会社ツルミテクノロジーサービス ☎06-6911-2351  
☎ 538-0053 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番43号

H&E TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎852-2730-7208  
Unit 2503-5,25/F, Ocean Building, 80 Shanghai Street, Kowloon, Hong Kong

TSURUMI (SINGAPORE) PTE. LTD. ☎65-6760-8338  
48 Toh Guan Road East, #01-138, Enterprise Hub, Singapore 608586

TSURUMI (AMERICA), INC. ☎1-630-793-0127  
1625 Fullerton Court, Glendale Heights, Illinois 60139, U.S.A.

TSURUMI PUMP TAIWAN CO., LTD. ☎886-3-450-1335  
中華民国台湾桃園市平鎮區東龍街1191巷118號

SHANGHAI TSURUMI PUMP CO., LTD. ☎86-21-6710-7612  
中華人民共和国上海市工業総合開発区航誼路386号

TSURUMI PUMP KOREA CO., LTD. ☎82-2-701-6356  
大韓民国ソウル特別市麻浦区麻浦大路127コンドドンナムビルディング728号室

TSURUMI PUMP (THAILAND) CO., LTD. ☎66-2-294-2886  
587/3 Rama 3 Road, Bangpongpan, Yannawa, Bangkok 10120, Thailand

TSURUMI PUMP (M) SDN. BHD. ☎60-3-7803-3373  
No.11Jalan PIU3/49 Sunway Damansara Technology Park, 47810 Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan, Malaysia

TSURUMI VACUUM ENGINEERING (SHANGHAI) CO., LTD. ☎86-21-5724-2030  
中華人民共和国上海市金山区金山嘴工業区衛清東路2000号

SHANDONG TSURUMI HONGQI ENVIRONMENTAL TECHNOLOGY CO., LTD. ☎86-536-2968061  
中華人民共和国山東省濰坊市濰海經濟開發区渤海路00518号

HANGZHOU CNP-TSURUMI PUMP CO., LTD. ☎86-571-88517209  
中華人民共和国浙江省杭州市余杭区徑山鎮小古城村

PT. TSURUMI POMPA INDONESIA ☎62-21-2907-0425  
Mega Glodok Kemayoran Lt. UG Blok A5 No.1-2, Jl. Angkasa Kav. B-6, Jakarta Pusat 10610, Indonesia

TSURUMI PUMP MIDDLE EAST FZCO ☎971-4-214-6375  
6WA 323, Dubai Airport Free Zone, P.O. Box 371731, Dubai, United Arab Emirates

TSURUMI PUMP VIET NAM CO., LTD.  
Plot HF-D6e Hiep Phuoc Industrial Park (Phase2), Hiep Phuoc Commune, Nha Be District, Ho Chi Minh City, Viet Nam



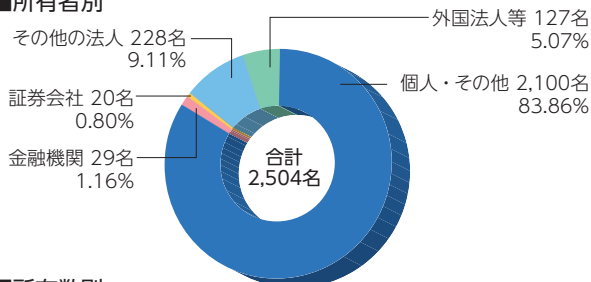
- 発行可能株式総数 100,000,000株
- 発行済株式の総数 27,829,486株
- 株主数 2,504名
- 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
有限会社 ツルミ興産	1,904	7.61
ツルミ共栄会	1,588	6.34
株式会社 三井住友銀行	1,242	4.96
GOLDMAN,SACHS&CO.REG	840	3.36
株式会社 三菱東京UFJ銀行	700	2.80
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	664	2.65
デンヨー株式会社	648	2.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	564	2.25
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	553	2.21
THE BANK OF NEW YORK-JASDECTREATY ACCOUNT	535	2.14

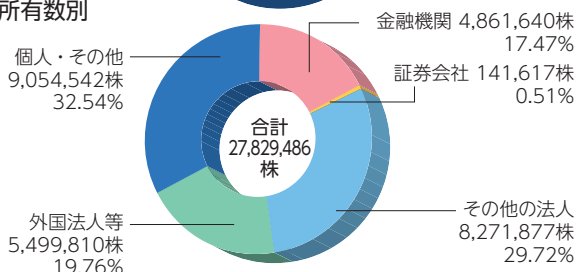
- (注) 1. 当社は自己株式2,791千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日に株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

## ●株式の状況

### ■所有者別



### ■所有数別



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(インターネットホームページURL) <http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載します。  
<https://www.tsurumipump.co.jp/ir/announce/index.html>

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

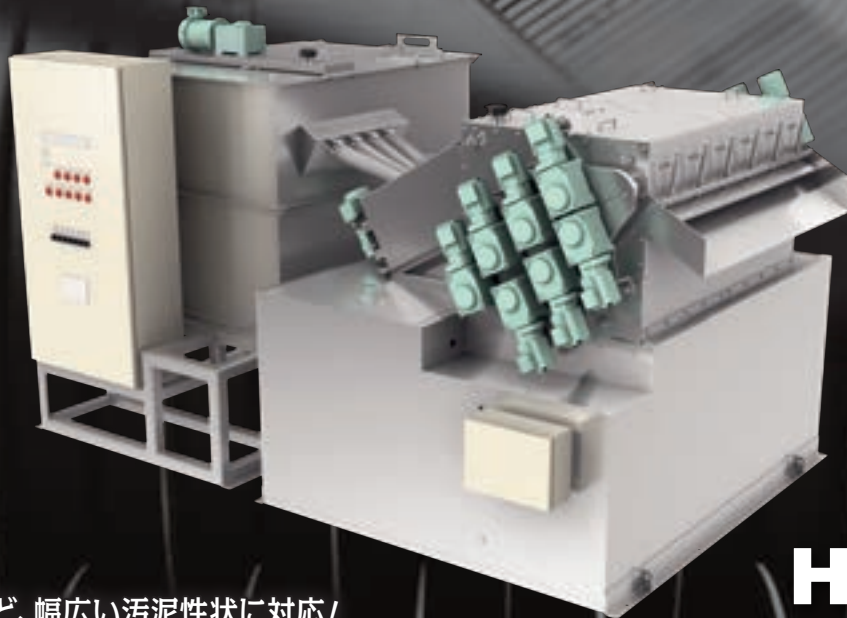
# 高効率多重円板型脱水機

業界初

多重板型スクリーブレス濃縮機構搭載により

## 大処理量に対応!!

(特許出願中)



### HJD型

- 低濃度汚泥など、幅広い汚泥性状に対応!
- 「無機凝集剤」と「高分子凝集剤」の2液調質により、固形物回収率が向上!
- 高いメンテナンス性とコストパフォーマンスを実現!
- 「本体」と「凝集混和タンク」ユニットの分離式構造採用により、機器搬入が容易!



詳細はツルミ特設ホームページをご覧ください。

# 高圧洗浄機 (エンジン仕様)

**セルスタータ標準搭載 4・6PS (馬力) シリーズ**  
**始動時の負担軽減!! 力要らずで女性でも簡単始動!**

スイッチ部



一点吊り構造

運搬時の吊り上げ  
吊り下げに便利。

ホローシャフト構造



エンジンとポンプの  
接続にカップリングが  
なく、メンテナンスが  
容易でコンパクト。

SUS 製ワンタッチカプラ

吐水ホースの脱着が容易。  
耐久性に優れた SUS 製。

簡単らくらく



セルスタータ

リコ  
セル

中間ラインストレーナ

清掃が簡単です。

U字型ハンドル



作業現場で楽に移動できます。

## HPJ-ES 型



奥行き  
-57mm

高さ  
-83mm

4馬力シリーズ (HPJ-470ES  
HPJ-4100ES  
HPJ-4130ES) は従来型 (リコイル  
スタータ) に比べ、  
26.3%コンパクトになりました。(当社比)



詳細はツルミ特設ホームページを  
ご覧ください。

## Amenics (アメニクス) とは、

Amenity (快適) と工学を表す接尾語 -ics を合体させた、ツルミのオリジナルキーワードです。

人に気持ちよく、都市に心地いい、  
地球にやさしい技術の提唱を宣言したものです。

## Amenics の4つのコンセプト

快適な暮らしを形にする  
**Base Amenics**

快適な作業環境をつくる  
**Work Amenics**

ツルミ発、人と地球への 快適工学  
**Amenics**

地球を守る  
**Earth Amenics**

水と人とのふれあいを創造する  
**Water Amenics**



キャラクター  
アメニ君



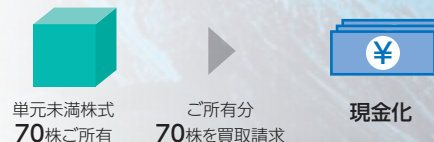
## 単元(100株)未滿株式 買取・買増制度のご案内

当社では、単元株式(100株)に満たない株式の買取を行う「単元未滿株式買取制度」、単元株式に不足する株式を買増し、単元株式としていただくことができる「単元未滿株式買増制度」を導入しておりますのでご活用ください。

### 買増制度例



### 買取制度例



### お手続きについて

単元未滿株式が記録されている口座によって、お手続きの窓口が異なります。

1. 証券会社の口座に記録されている単元未滿株式  
お取引口座のある証券会社へお問い合わせください。
2. 特別口座に記録されている単元未滿株式  
当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

### ご注意事項

買増・買取単価は、そのご請求が当社株主名簿管理人事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格です。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



この冊子は、FSC®認証紙と、  
環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。